



報道関係各位

2018年1月26日
リーズンホワイ株式会社
代表取締役 塩飽哲生

ホワイトプロット
「WhytPlot」で病医院の外来患者数が明らかに

～ 医療ビッグデータ解析ツール「WhytPlot」がさらに進化し、新機能搭載 ～

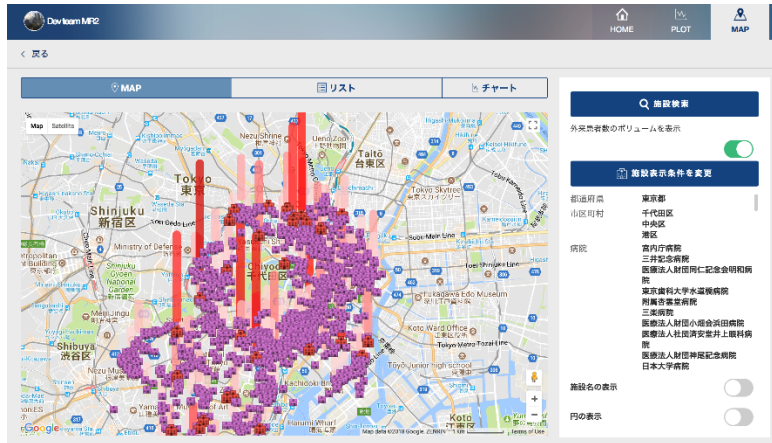
「医療×AIで全人類の寿命を1秒伸ばす」をビジョンとするリーズンホワイ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：塩飽哲生）は1月26日から、エリアの医療情報可視化ツール「WhytPlot（ホワイトプロット）」に全国の病医院の一日あたり外来患者数表示機能の提供を開始いたします。

地域医療構想の推進による病床の機能の再編や、その後の人口減少社会を見据え、急性期病院にとっては紹介患者数の向上が課題となっています。そのような状況において、急性期病院としては紹介元となるクリニックの外来患者数を把握することは、連携先を増やす上で大きなアドバンテージになると考えております。

「WhytPlot」では、都道府県が公開する医療機関の一日あたり外来患者数のデータを取り込むことで、どの医療機関に外来患者が多いのかを一目で把握できるようにいたしました。従来の「WhytPlot」に搭載されていた医療機関の標榜診療科や施設基準の情報を組み合わせることで、例えば、「横浜市港北区の循環器科で患者数の多いクリニックはどこか」、「さいたま市大宮区のCT撮影及びMRI撮影の施設基準を取っている患者数の多いクリニックはどこか」といった条件で、該当する医療機関を地図上にプロットすることが可能になりました。

この機能は病院の医師や地域連携室スタッフの方々、また病院に対して情報提供や連携支援を行いたい医薬品・医療機器関連企業の方々に新たな発見をもたらすものと確信しております。

地図上に条件に該当する医療機関をプロットした様子。赤色のバーの長さとお色の濃さで一日あたりの外来患者数のボリュームを示しています。



※画像は開発中のイメージ画像です

▼【WhytPlot MAP】とは

以下のような公開データを一元的に集約し、地図と組み合わせることで地域の患者の流れの最適化を図るためのツールです。

- ・ 地方厚生局が公開する保険医療機関一覧から引用した病院の基本情報
- ・ 地方厚生局が公開する各病院の施設基準の届出受理状況
- ・ 都道府県が公開する各病院の病床機能報告集計結果
- ・ 都道府県が公開する各病院の現状と6年後の医療機能ごとの病床数
- ・ DPC 評価分科会が公開する各病院の疾患群別患者数
- ・ 機能評価係数Ⅱの保険診療指数の項目として設置された「病院情報の公表」データ

また、近隣の医療機関が届け出ている施設基準や医療機能ごとの病床数、疾患群別の患者数の推移、連携のある医療機関の名称や位置が容易に把握できます。

▼会社概要

会社名 : リーズンホワイ株式会社 (英文社名 : ReasonWhy Inc.)

所在地 : 〒105-0001 東京都港区虎ノ門5-11-1 オランダヒルズ森タワーRoP 1201

代表者 : 代表取締役 塩飽 哲生 (しわく てつお)

設立 : 2011年7月7日

HP : <https://www.reasonwhy.jp/>

業務内容 : 医療 IT サービス、病院・医療関連企業のコンサルティング



▼本件に関するお問い合わせ先

リーズンホワイ株式会社 担当：今西

TEL : 03-5530-8297 Email : whytplot_sales@reasonwhy.jp